

あなたと大切な家族を守る！！

# 住宅用火災警報器

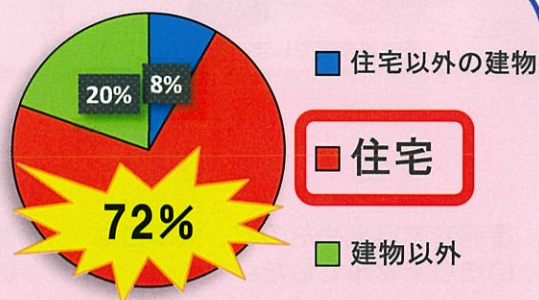
平成23年6月1日から**全ての住宅**で**住宅用火災警報器の設置が義務化**されています



犬の消防士  
グスタフ

右のグラフは全国の火災による死者（放火自殺者等を除く）を示したものです。亡くなった1427人のうち、約7割（1028人）が住宅火災となっています。また、グラフには表れていませんが、死者の発生原因の半数以上が逃げ遅れによるものです。

平成30年に小野町で発生した、一家7人の尊い命が失われた火災が記憶に新しいですが、このお宅には住宅用火災警報器が設置されていなかったといわれています。大切な家族を守るため、住宅用火災警報器を正しく設置しましょう。



「平成30年年齢層別及び住宅火災による死者数（放火自殺者等を除く）」（総務省消防庁）

## 住宅用火災警報器を取り付ける場所は？

### 設置義務の場所

- ・ 寝室
- ・ 階段の天井  
(寝室が上階にある場合)

### 設置を推奨する場所

- ・ 台所
- ・ すべての居室



## 住宅用火災警報器の効果

平成28~30年  
出典：総務省消防庁

	住宅火災100件当たりの死者数	焼損床面積	損害額
火災警報器設置なし	11.1人	60.1㎡	3107千円
火災警報器設置済み	6.8人 ← 39%減	28.7㎡ ← 52%減	1681千円 ← 46%減

「まさか！」の火事。**住宅用火災警報器**で助かる命があります。火事は決して他人事ではありません。万が一の時でも、火災警報器があれば、家族はもとより、**近所の方にも**いち早く火災を知らせてくれます。



救助隊員  
キュージロー



# 住宅用火災警報器の奏功事例



住宅用火災警報器が活躍した事例の一部をご紹介します

## 寝たばこで・・・



そのまま寝てしまった！！

**布団から煙が！！**

警報音で目覚めたので、大事には  
いってませんでした。

## 就寝中・・・



はだけた布団が電気ストーブに！！

**布団から煙が！！**

警報音で目覚めたので、大事には  
いってませんでした。

## 調理中・・・



グリルで魚を焼いたまま買い物に！！

**グリルから煙が！！**

階段上部で警報音が鳴り、上階  
に寝ていた家族により、迅速に  
通報・避難ができました。

資料提供：一般社団法人 日本火災報知機工業会

# 住宅用火災警報器の維持と交換

警報器は毎日働き続けています。  
電池を交換しても本体の寿命は10年とされています。

設置したときに記入した「設置年月」、または本体に記載  
されている「製造年」を確認してください。

※10年経っていなくても、故障などの場合は交換が必要  
です。日常的な作動確認をお願いします。

# 10年たったら、 とりカエル。



とりカエル

(日本火災感知器工業会キャラクター)

住宅用火災警報器に関するお問い合わせは・・・

## TEL: 0248-22-2170

〒961-0975 白河市立石山15-1  
白河地方広域市町村圏消防本部 予防課

白河地方消防防災協会・白河地方広域市町村圏消防本部